



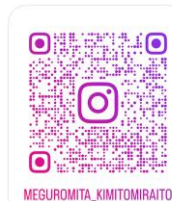
キミトミライトたより

～12月号～

～ONE ROOF～

「大きなおうち」を受け継ぎながら、子どもたちも職員も地域の皆さんも、みんながひとつ屋根の下で笑い、ひとつになり、そして成長して、未来を創り出す力を育てていこうという思いを込めています。

社会福祉法人東京児童協会
目黒三田保育園キミトミライト
〒153-0062
東京都目黒区三田 1-11-26
TEL 03-6412-7181
令和5年12月1日発行
園長 山下 佳祐



寒さが身に染みる季節となりました。冷たい風に鼻を赤らめながらも、元気に遊ぶ子どもたちの姿に逞しさを感じているこの頃です。うんと冷える日もありますが、今年最後まで元気いっぱい過ごしたいと思えます。

さて今月は東京児童協会、そして目黒三田保育園キミトミライトで行っている保育の中から、【異年齢保育】についてお伝えいたします。大きなおうちの保育では、子どもたちは園を第2のおうちとして、異なる年齢の友だちと過ごしています。その中で年下の子どもへのいたわりや、年上の子どもに対する尊敬心や憧れの気持ちが芽生えていきます。散歩の際に意図的に異年齢で出かけることがあります。小さい子は大きい子から刺激を受け取る事で能力を伸ばし、大きい子は小さい子をリードするという経験の中で自信をつけたり、思いやる気持ちを育んだりしていきます。大きい子が小さい子の手を引いて、靴を履く手伝いをしたり、時には我慢したり譲り合ったりする姿も見られます。そのような経験を繰り返していく事で、自分もしてあげようと思うようになり、自然な流れの中で思いやりの心を受け継いでいきます。

<お知らせ>

○大きくなった会(発表会)について

1月27日(土)に全クラス対象で大きくなった会を実施予定です。
詳細は後日お伝えいたします。

○年末年始のお休みについて

12月29日(金)～1月3日(水)まで、保育園はお休みです。**1月4日(木)**が保育初めです。

<お願い>

○降園の際のお願い

降園後、園の外で待ち合わせや遊ぶ姿が見られます。道路に面しており危険な為、引き渡し後はお子様と手を繋ぎ、速やかにお帰りいただくようお願いいたします。

○上着についてのお願い

戸外へ出かける際の上着は思わぬ怪我の防止の為、**フードの付いていない**自分で着脱のしやすい物をご用意ください。

<12月の予定>

日	曜	内容	対象
6	水	月組親子遠足 ※予備日 12日	月組 月組保護者
13	水	避難訓練	全園児
14	木	誕生会	12月誕生児
21	木	全園児健診	全園児
25	月	クリスマス会	全園児
28	木	保育納め	全園児

<1月の予定>

日	曜	内容	対象
4	木	保育初め	全園児
11	木	避難訓練	全園児
18	木	誕生会	1月誕生児
27	土	大きくなった会	全園児

クラスだより



どんぐりや葉っぱを探して自然に触れる事を楽しんだ 11 月。「パパどんぐりとママどんぐりを探しに行こう」と話すと、「さがす！」と元気な声を上げ、目をキラキラさせながら嬉しそうにどんぐりを拾っていました。「これはね〇〇ちゃんのままだよ」や「あかちゃんどんぐりもみつけた」等、保育者だけでなく友だち同士で見せ合うなど興味のある事を通して関わりも増えていきました。パパどんぐりは大きいどんぐり、ママどんぐりは綺麗などんぐりと自分たちなりにパパやママの事を考えていてとても可愛らしかったです。是非公園に遊びに行ったときは一緒に探してみてください。また葉っぱ集めも人気で、ビニール袋にたくさん集めては大切そうに持って帰ったり保育者におばけ葉っぱを作ってもらい驚かせたりと秋ならではの遊びを満喫していました。

今月は好きな遊びや発見したことなどを共有しながら保育者や友だちと言葉のやり取りを楽しんでいきたいと思います。

<今月のねらい>

- ・苦手な食材にも挑戦したくさん食べ、身体を動かし、寒い時期を元気に過ごす。
- ・ごっこやつもり遊び等、遊びを通して保育者と簡単な言葉のやり取りや模倣を楽しむ。



ごっこ遊びでは、役になりきりながら簡単なやり取りをして遊ぶ中で「おおきくなったら〇〇になりたい」等と将来の夢を話しており、子どもたちの明るい未来にワクワクさせられました。また、勤労感謝の日になんで“ありがとうカード”を作り、身近なお仕事について知り興味の持てる活動をしています。朝の会で子どもたちに色々な職業の写真を見せクイズ形式で「バスのお仕事はなーんだ？」と質問すると「うんてんしゅさん！」と自信満々に答えたり「保育園のお仕事しているのは？」と聞くと「ん〜・・・」と考えたり様々でした。その後の外周散歩では、「あのおしごとはなに？」と興味を持って聞いたり、消防署や病院前を通り「おしごとありがとう」とつぶやいたりする姿がありました。勤労感謝の日を理解するのは、まだ難しいですが、“ありがとう”の言葉を沢山聞け身近な仕事を知るきっかけになったように感じます。そして、今後も活動を通して子どもたちの夢を育んでいきたいと思います。

<今月のねらい>

- ・衣服の調整を行いながら、健康に過ごす。
- ・イメージや簡単なルールを共有し、集団で遊ぶ楽しさを知る。



先月は、ひよこ組と一緒に活動を行う事が多くありました。その中で、優しく手を取り一緒に遊んだり、話を聞く格好良い姿勢のお手本になったりと、お兄さん、お姉さん気分で過ごす様子が見られました。また、油粘土で遊んでいた際には、「これつかっていいよ」「これいる？」などのやりとりが聞かれ、優しい気持ちの芽生えに嬉しく思いました。ここから年上児との関わりを経験しているからこそ、年下児に対しての接し方や思いやりの心を持つ事が出来、異年齢保育の良さを改めて感じる今日この頃です。今後も人との関わりを大切に心の成長を育んでいきたいです。

生活面では、身の回りの難しいことは保育者に聞きながらも意欲的に取り組んでおり、一人で出来る事が増えています。いろいろな場面で成長した姿を見せてくれる花組さん。今月も一人ひとりのペースに合わせて丁寧に関わり自信の持てることを増やしていこうと思います。

<今月のねらい>

- 冬の訪れを感じ、寒い時期の過ごし方を知ろうとする。
- 寒さに負けずに戸外・室内に関わらず元氣よく遊ぶ。



最近の星組は【ちんぼつゲーム】や【なんじゃもんじゃにんじゃゲーム】等の集団遊びを意欲的にしています。どちらの集団遊びも話を聞き分けて行うゲームなので、子どもたちは保育者の声に耳をすませ、真剣に且つしゃがんだり、寝転んだり、走ったりと全身を使って取り組んでいます。「集まるの術」「静かにするの術」等と、なんでも術を付ける事で子どもたちが楽しみながら張り切って活動する姿が見られます。ご家庭でも、困ったらぜひ「~の術」と伝えてみてください！今後は「なりきりアイテム」や「変身グッズ」等を子どもたちと一緒に作りながら星組さんの想像力豊かな所を生かして遊びを広げ、盛り上げていく予定です。毎日の生活の中で、楽しい、時には悔しい、悲しいとたくさんの感情を経験しながら、お兄さんお姉さんの気持ちを持ち、様々な事に挑戦してきました。12月も色々な表情が見られるよう心も身体も遊びや経験を通して育んでいきたいです。

<今月のねらい>

- 冬の健康に関心を持ち、身の回りの事を進んでしようとする。
- クリスマスや正月等の年末年始の行事に興味関心を持ち、意味や過ごし方を知る。



先月は、姉妹園との交流があり同じ年の友だちと会話したり遊んだりした事で子どもたちにとって大変良い刺激になったようです。小学校の事を話したりドッチボールをチーム戦で行ったりと就学に向けて色々な思いがあるのだろうと子どもたちの姿を見て感じました。今月から午睡時間を減らし本格的に一年生への準備が始まります。情緒の安定に努めながら自信を持って生活していけるよう保育していきます。また、生活面では思いやりについて月組会議の時間を設けて話をしています。相手の気持ちを知ろうとする、折り合いを付けようとする等特に遊びの面で一人ひとりが自分なりに優しさについて考えて行動する姿が見られます。お子様が成長したと感じるエピソードがあれば遠足で教えて頂けたら嬉しいです。

<今月のねらい>

- 冬の自然や年末の様子・生活の変化に関心を持つ。
- 遊びや生活の中で相手の気持ちを受け入れながら自己を発揮する。

冬の感染症

「かぜ」は粘膜に病原体が感染しておこる症状の総称です。原因となる病原体は200種類以上あると言われています。発熱、咳、くしゃみ、鼻水、鼻づまり、のどの痛みなど共通した症状が多いため、「かぜ症候群」と呼ばれます。病原体によっては重症化しやすいこともあります。細菌による二次感染により、色のついた痰や鼻水、熱が続く場合や合併症により中耳炎、副鼻腔炎、気管支炎、肺炎、脳症などを起こすこともあります。「かぜ」と油断せず、病院に受診し症状に合った治療と休息をとりましょう。

嘔吐物

- 汚れた床は塩素系漂白剤などで消毒しましょう。
- 衣類は85℃の熱湯に1分以上浸けるか塩素系漂白剤を薄めて消毒しましょう。

感染性胃腸炎

下痢便

- 感染性胃腸炎の人が使用し、下痢便を流したトイレは塩素系漂白剤を使用して消毒してから使用しましょう。



原因：ノロウイルスやロタウイルスなど
 症状：吐き気や嘔吐、下痢、腹痛、発熱など
 対処法・脱水症に注意しこまめな水分補給をしましょう。
 ・病院に受診しましょう。
 ・手洗いうがいをしましょう。（吐物や便内にウイルスが存在します）
 ・適切な処理をしましょう。（吐物・排泄物に触れないなど）



RSウイルスによる感染症

乳児は重症化しやすい

症状：鼻水、咳、発熱など

対処法：病院に受診しましょう。
 水分をこまめにとりましょう。



RSウイルス

「登園届」が必要です。
 大人も感染しますが症状が軽く気が付かないことがあります。
 手洗いうがいをこまめにしましょう。

手洗い うがい

1歳児、2歳児クラスは自分で石鹸を手に取り、楽しく手洗いをしています。
 幼児クラスからは手洗い場に手洗い歌のポスターが貼ってあり、ポスターを見て手洗いをしています。
 ガラガラうがい（のどの洗浄）は4歳で半数の子どもが、5歳でだいたいの子どもが自分でできるようになると言われています。
 ブクブクうがい（口の洗浄）は3歳で半数の子どもが、4歳でだいたいの子どもが自分でできるようになると言われています。ご家庭でも段階的に取り組んでみてください。

ブクブクうがい

- 水を口に含むことができる。
- 水を飲んでから「ペー」と言いながら吐き出す真似ができる。
- 一度口の中に入れてから「ペー」と吐き出せる。
- 両頬を動かして口の中の水を吐き出せる。
- 左右の頬を交互に動かして口の中の水を吐き出せる。



ガラガラうがい

- 水を口に含んで上を向くことができる。
 - 上を向いたまま口を開け軽く息を出しゴロゴロと音を出すことができる。
 - 上を向いたまま口を開け強く息を出しガラガラと音を出すことができる。
- ※誤飲に注意する。

